

ニュース NEWS な PHOTO

色彩豊かな「あいちの花」で園児らにエール

6/25
木

◎ TOGOフラワーエール

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた花き事業者を応援するため、県の農産物利活用支援事業を活用して、町内花き事業者「エフメル」が生産した「ミニカトレア」などの“あいちの花”を町内の公立保育園や小中学校に届け、日常生活を取り戻しつつある園児らにエールを送りました。

音貝保育園の花岡晴房くんは、「おうちでもお花に水をあげている。このお花も枯らさないように、毎日水をあげる」と大切に育ててくれると話していました。

また、役場庁舎では、近藤久美子さんと「SAKANASHIフローラルマスターズスクールジャパン」の皆さんによるフラワーアレンジメント作品「町制施行50周年バージョン」のトッピーが、町民の皆さんに“あいちの花”でエールを送りました。



犯罪や非行のない社会へ

7/3
金

「東郷町社会を明るくする運動」パレード出発式



「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない地域社会を築こうという全国的な運動です。

この運動を啓発するパレードの出発式が役場で行われ、社会を明るくする運動推進委員11人が出席しました。

保護司会東郷部会長から「内閣総理大臣からのメッセージ」が読み上げられ、町長から委員へ啓発資材が渡された後、委員の代表者はパレードへ出発しました。

パレードでは、町内の小中学校・事業所などにポスターを配付しました。



新たな農業者を育成

8/6
木

とうごう農学校入校式

農業の学習や体験の機会を提供して多様な農業者を育成し、農業を活性化するため、「とうごう農学校」を毎年開校しています。今年は新型コロナウイルス感染防止のため、秋冬露地野菜コースからの開校となりました。

入校式は感染症予防に留意しながら行われ、17人が入校しました。

今後、講座と実習を行い、食文化や暮らしに直結する農業を学びます。

